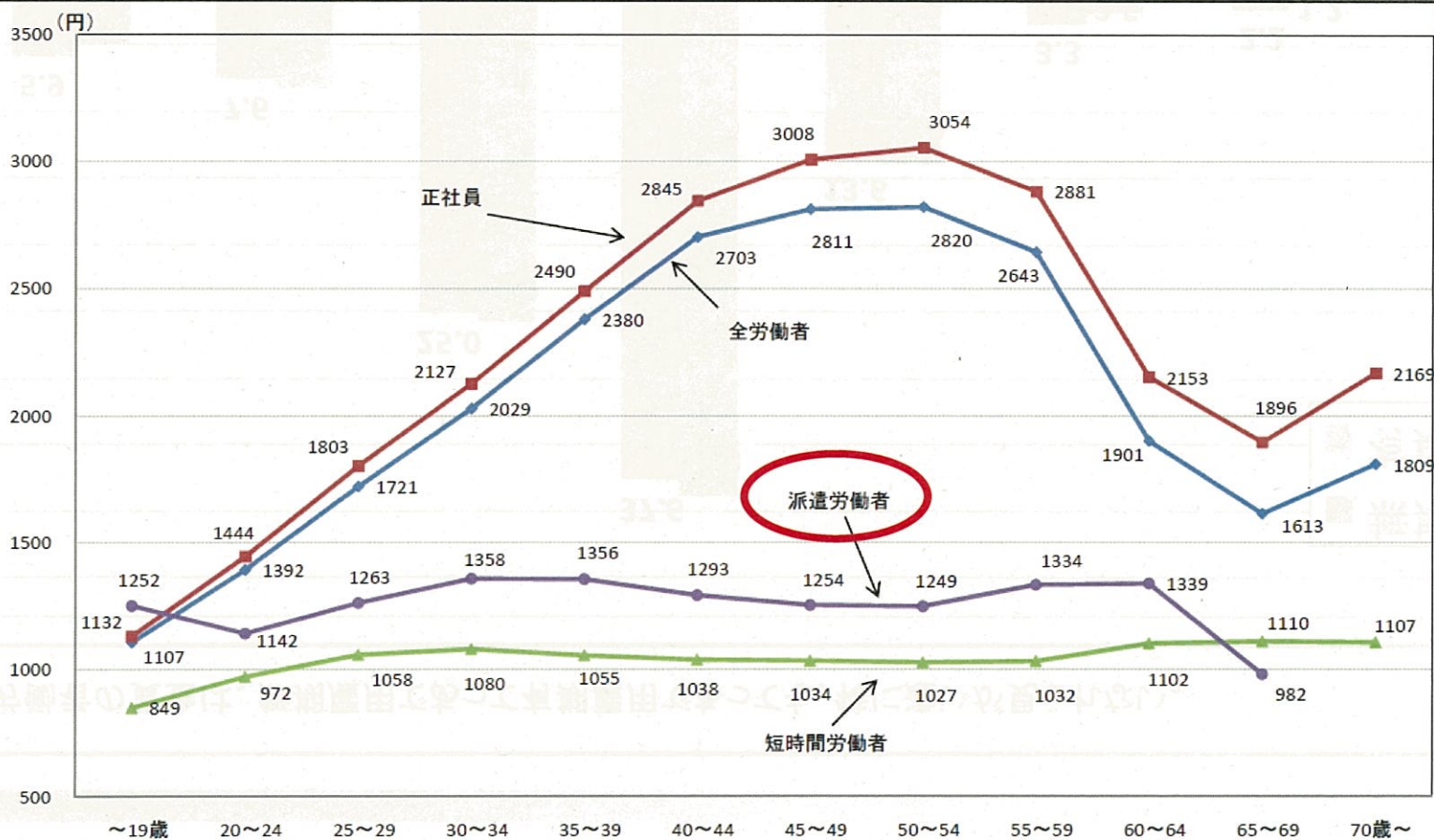


派遣労働者の処遇の低さ(雇用形態別)

新谷委員提出資料

派遣労働者の賃金は、正社員、全労働者のような右肩上がりになっていない。



(資料出所): 全労働者(派遣含む)、正社員、短時間労働者については、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(2008)

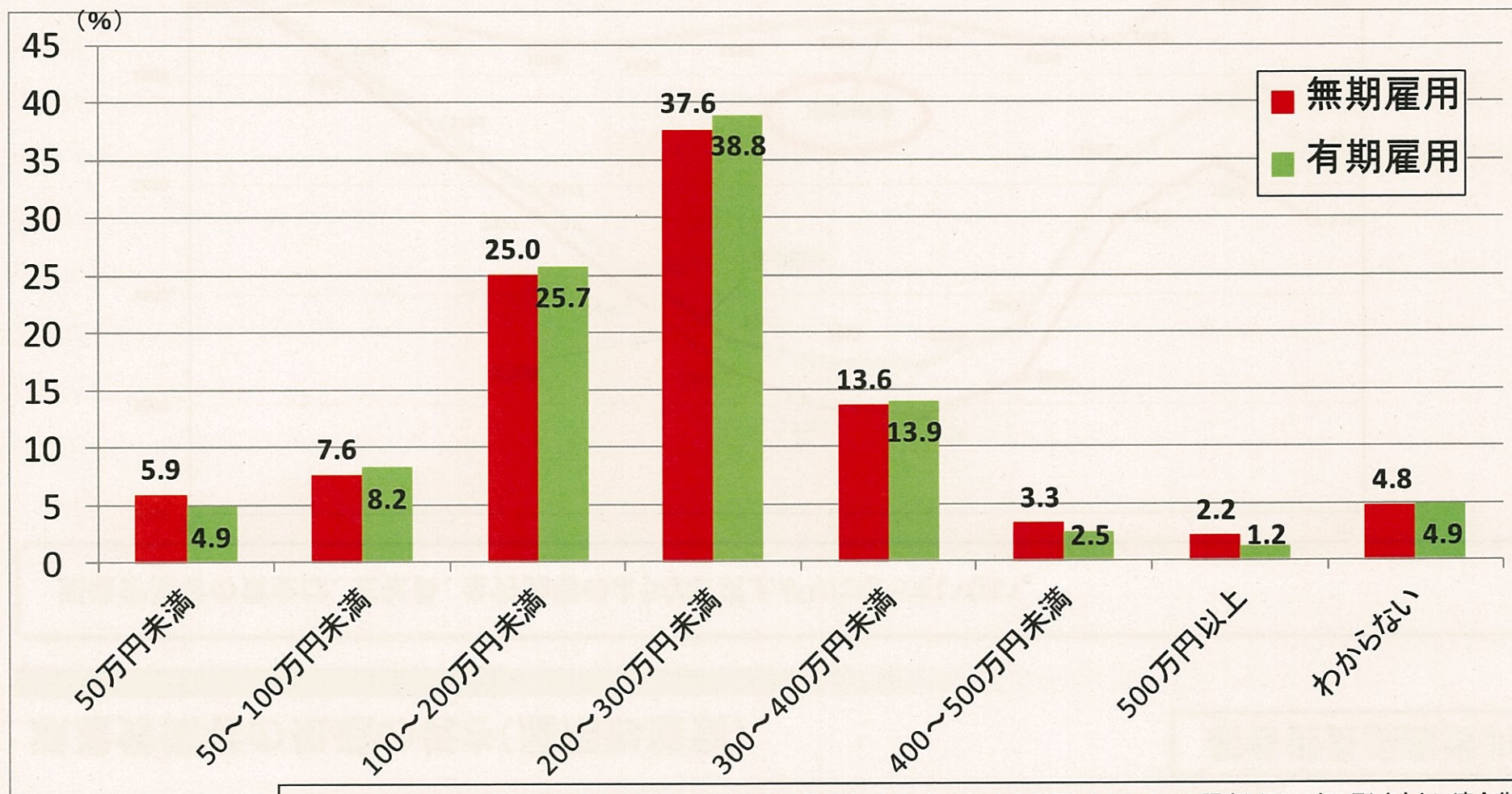
派遣労働者については、厚生労働省「派遣労働者実態調査」(2008)

(注) 派遣労働者について、年齢区分「65歳以上」を「65～69」に計上。

雇用政策研究会報告書(2010年)をもとに連合作成

派遣労働者の処遇の低さ(期間の定め別)

派遣労働者の賃金は、無期雇用であって有期雇用であっても、特に違いが見られない。

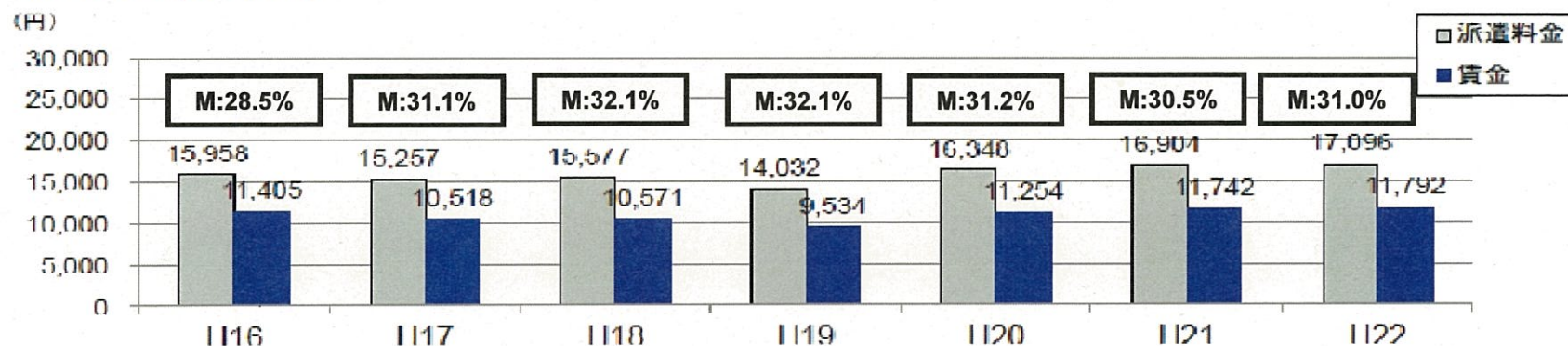


厚生労働省職業安定局需給調整事業課「派遣労働者実態調査」(インターネットを利用したアンケート調査)(2013年3月)をもとに連合作成

派遣労働者の賃金の不安定さ(派遣料金と賃金の推移)

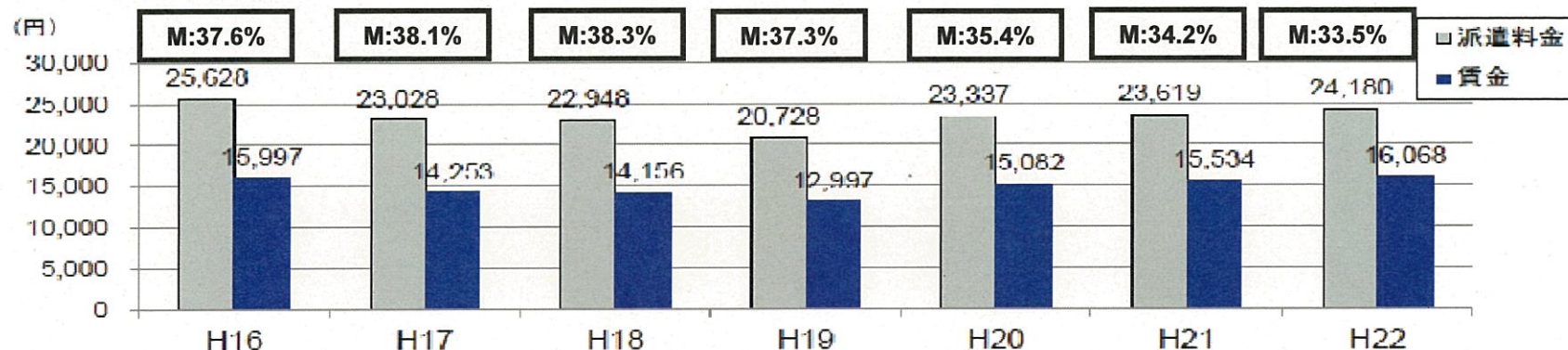
派遣元から派遣先に支払われる派遣料金の変動に伴い、派遣労働者の賃金も変動するため、不安定です。

【一般労働者派遣事業】



(注) 「M」はマージン率を指す

【特定労働者派遣事業】



厚生労働省「労働者派遣事業の事業報告の集計結果(各年)」をもとに連合作成

